

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M314M201	臨床病態学 (内科) (Clinical Pathophysiology: Internal Medicine)	専門科目 コース共通専門分野

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	2	2	通年		手嶋 泰之、緒方 正男、平松 和史、柴田 洋孝、 高橋 尚彦、沖本 忠義、吉岩 あおい、小宮 幸作 内線：2701 E-mail：teshima@oita-u.ac.jp

**【授業の概要・到達目標】**

臓器の解剖学的構造と生理学的機能を関連づけ、各種疾患の病態生理、検査・診断方法、治療法、予後について学修する。医療チームの一員として従事するうえで必要な臨床医学の知識を身につける。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 様々な症状から考えられる疾患を列挙できる	○					
2. 疾患を正しく分類して概要を説明できる	○					
3. 疾患の原因、経過、予後について説明できる	○					
4. 病態の把握に必要な検査と数値を説明できる	○					

**【授業の内容】**

1	症候論 (1) (疼痛、出血、意識障害) (疾病の原因・症候と検査診断学) (吉岩 あおい)
2	症候論 (2) (動悸、呼吸困難、発熱) (吉岩 あおい)
3	症候論 (3) (食欲不振、浮腫、口渇) (吉岩 あおい)
4	呼吸器 (1) 気道感染症、肺炎 (小宮 幸作)
5	呼吸器 (2) 気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患 (小宮 幸作)
6	呼吸器 (3) 好酸菌症、間質性肺疾患 (小宮 幸作)
7	消化器 (1) 消化性潰瘍 (沖本 忠義)
8	消化器 (2) 総胆管結石、黄疽 (沖本 忠義)
9	消化器 (3) 潰瘍性大腸炎、クローン病 (沖本 忠義)
10	循環器 (1) 病態、症候、検査、治療 (手嶋 泰之)
11	循環器 (2) 虚血性心疾患、心不全、血圧異常 (手嶋 泰之)
12	循環器 (3) 不整脈、心臓弁膜症、その他 (高橋 尚彦)
13	血液 (1) 貧血 (緒方 正男)
14	血液 (2) 造血器腫瘍 (緒方 正男)
15	血液 (3) 凝固異常、出血傾向 (緒方 正男)
16	感染症 (1) 微生物と免疫応答、診断法と抗菌薬療法 (平松 和史)
17	感染症 (2) 敗血症、日和見感染症 (平松 和史)
18	感染症 (3) 耐性菌感染症、感染制御 (平松 和史)
19	腎 (1) 症候と検査 (柴田 洋孝)
20	腎 (2) 原発性、続発性腎疾患 (柴田 洋孝)
21	腎 (3) 腎不全、透析 (柴田 洋孝)
22	内分泌・代謝 (1) 視床下部、下垂体 (柴田 洋孝)
23	内分泌・代謝 (2) 甲状腺、副腎 (柴田 洋孝)
24	内分泌・代謝 (3) 糖尿病の診断と病態 (柴田 洋孝)
25	内分泌・代謝 (4) 糖尿病の治療、肥満、高尿酸血症 (柴田 洋孝)
26	免疫・アレルギー (1) 免疫 (柴田 洋孝)
27	免疫・アレルギー (2) アレルギー (柴田 洋孝)
28	免疫・アレルギー (3) リウマチ、膠原病 (柴田 洋孝)
29	遺伝 (1) 遺伝のしくみ、メンデル遺伝 (吉岩 あおい)
30	遺伝 (2) 多因子遺伝、遺伝カウンセリング (吉岩 あおい)

**【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】**

A：知識の定着・確認	○	質疑応答による理解度の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義内容の理解を深めるため、アウトプットを行なう</li> <li>・症例や動画を使い理解を深める</li> </ul>
B：意見の表現・交換	○	発問	
C：応用志向	○	症例や動画によって鑑別診断を考察する。	
D：知識の活用・創造			

**【時間外学修の内容と時間の目安】**

準備学修	・教科書、参考書を用いて次回学習内容を予習する (10h)
事後学修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義に関連した書物を読む (10h)</li> <li>・グループ毎に講義内容を復習する (10h)</li> </ul>

**【教科書】**

- ・臨床医学総論 第2版 篠原一彦、小谷透 著 医歯薬出版 (2020年)
- ・系統看護学講座 成人看護学[2]呼吸器[3]循環器[4]血液・造血器[5]消化器[6]内分泌・代謝[8]腎・泌尿器[11]アレルギー医学書院

**【参考書】** 病気が見える Vol 1-8 MEDIC MEDIA 社

**【成績評価方法及び評価の割合】**

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4
筆記試験	100%	○	○	○	○

**【注意事項】** Moodle に授業資料が掲示された場合は必ずコピーをして授業に臨むこと。

**【備考】** 附属病院の臨床の第一線で活躍されている医師が講師となる。

教員の実務経験の有無	○	手嶋 泰之、緒方 正男、小宮 幸作、柴田洋孝、高橋 尚彦、吉岩 あおい
教員の实務経験		医師
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		臨床経験を生かした講義、アクティブラーニングを行なう
授業形態		対面